

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年04月05日

計画の名称	愛知県における良好な河川環境の保全・復元並びに創出の推進（通常）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	愛知県												
計画の目標	河川は身近で貴重な自然環境であるため、生物の多様な生息環境を確保し、良好な河川景観と水辺空間の形成を図ることにより、良好な河川環境の保全と創出を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	291	A	291	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30年		平成34年
1	水質汚濁の著しい油ヶ淵の水質を、油ヶ淵水環境改善緊急行動計画の目標値である6.0mg/l（COD75%値）以下にする。 油ヶ淵の水質を調査する。	7mg/L	mg/L	6mg/L
2	現在庄内川水系で9基ある落差工を改良し、魚類等の生物の移動を妨げる要因を排除する。 上流域で回遊魚を確認する	0種類	種類	2種類

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市水環境整備事業	A14-001	都市水	一般	愛知県	直接	愛知県	統合河川環境 (1)	—	庄内川水系統合河川環境整備事業	魚道工	名古屋市等	■	■	■	■	■	180	—	
	A14-002	都市水	一般	愛知県	直接	愛知県	統合河川環境 (2)	—	高浜川水系油ヶ淵統合河川環境整備事業	植生基盤工	安城市・碧南市・高浜市	■	■	■			72	—	
都市水環境整備事業	A14-003	都市水	一般	愛知県	直接	愛知県	統合河川環境 (2)	—	高浜川水系油ヶ淵統合河川環境整備事業	底質調査	安城市、碧南市	■	■	■			18	—	
都市水環境整備事業	A14-004	都市水	一般	愛知県	直接	愛知県	統合河川環境 (2)	—	日光川水系蟹江川統合河川環境整備事業	護岸工	蟹江町		■				21	—	
											小計						291		
											合計						291		

交付金の執行状況

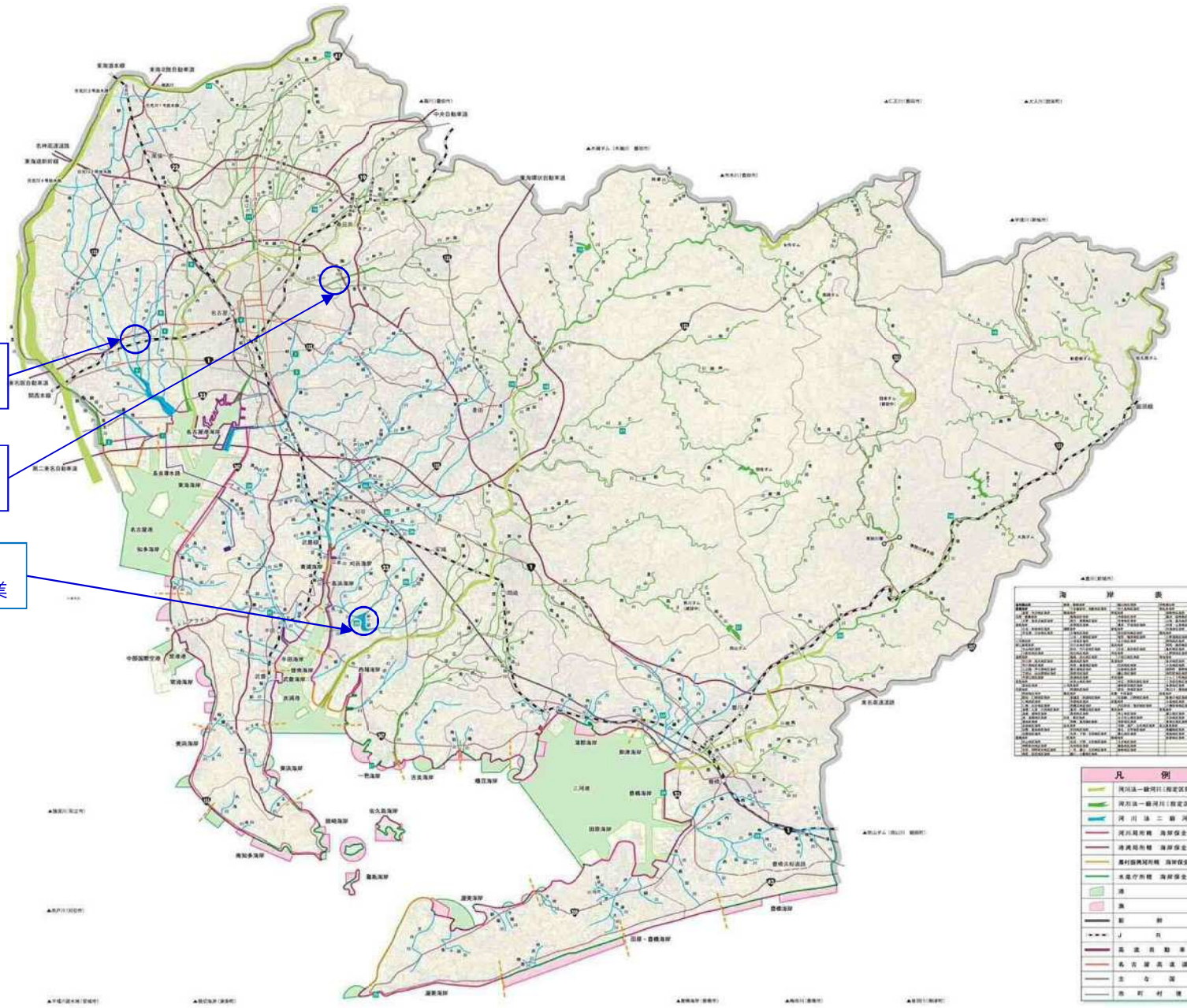
(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	
配分額 (a)	14	15	25	12	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	14	15	25	12	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	4	6	
支払済額 (e)	14	11	23	10	
翌年度繰越額 (f)	0	4	6	8	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 愛知県における良好な河川環境の保全・復元並びに創出の推進（通常）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 各水系の河川整備基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 各水系の河川整備計画と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
III. 計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○



A14-004
日光川水系統合河川環境整備事業

A14-001
庄内川水系統合河川環境整備事業

A14-002 A14-003
高浜川水系油ヶ淵統合河川環境整備事業

海岸線表

河川名	河川番号	河川延長 (km)	流域面積 (km ²)	平均流量 (m ³ /s)	平均流速 (m/s)	平均水深 (m)	平均河床高 (m)	平均河床傾斜 (‰)	平均河床組成	平均河床底質	平均河床底質粒径 (mm)	平均河床底質重量 (kg)	平均河床底質重量 (t)
日光川	1	10.5	150	10	0.5	1.5	100	0.5	砂	0.5	0.5	0.5	0.5
庄内川	2	12.0	180	12	0.6	1.6	110	0.6	砂	0.6	0.6	0.6	0.6
高浜川	3	15.0	220	15	0.7	1.7	120	0.7	砂	0.7	0.7	0.7	0.7

凡例

河川一級河川(指定河川)	河川二級河川(指定河川)
河川三級河川(指定河川)	河川四級河川(指定河川)
河川五級河川(指定河川)	河川六級河川(指定河川)
河川七級河川(指定河川)	河川八級河川(指定河川)
河川九級河川(指定河川)	河川十級河川(指定河川)
河川十一級河川(指定河川)	河川十二級河川(指定河川)
河川十三級河川(指定河川)	河川十四級河川(指定河川)
河川十五級河川(指定河川)	河川十六級河川(指定河川)
河川十七級河川(指定河川)	河川十八級河川(指定河川)
河川十九級河川(指定河川)	河川二十級河川(指定河川)
河川二十一級河川(指定河川)	河川二十二級河川(指定河川)
河川二十三級河川(指定河川)	河川二十四級河川(指定河川)
河川二十五級河川(指定河川)	河川二十六級河川(指定河川)
河川二十七級河川(指定河川)	河川二十八級河川(指定河川)
河川二十九級河川(指定河川)	河川三十級河川(指定河川)
河川三十一級河川(指定河川)	河川三十二級河川(指定河川)
河川三十三級河川(指定河川)	河川三十四級河川(指定河川)
河川三十五級河川(指定河川)	河川三十六級河川(指定河川)
河川三十七級河川(指定河川)	河川三十八級河川(指定河川)
河川三十九級河川(指定河川)	河川四十級河川(指定河川)
河川四十一級河川(指定河川)	河川四十二級河川(指定河川)
河川四十三級河川(指定河川)	河川四十四級河川(指定河川)
河川四十五級河川(指定河川)	河川四十六級河川(指定河川)
河川四十七級河川(指定河川)	河川四十八級河川(指定河川)
河川四十九級河川(指定河川)	河川五十級河川(指定河川)
河川五十一級河川(指定河川)	河川五十二級河川(指定河川)
河川五十三級河川(指定河川)	河川五十四級河川(指定河川)
河川五十五級河川(指定河川)	河川五十六級河川(指定河川)
河川五十七級河川(指定河川)	河川五十八級河川(指定河川)
河川五十九級河川(指定河川)	河川六十級河川(指定河川)
河川六十一級河川(指定河川)	河川六十二級河川(指定河川)
河川六十三級河川(指定河川)	河川六十四級河川(指定河川)
河川六十五級河川(指定河川)	河川六十六級河川(指定河川)
河川六十七級河川(指定河川)	河川六十八級河川(指定河川)
河川六十九級河川(指定河川)	河川七十級河川(指定河川)
河川七十一級河川(指定河川)	河川七十二級河川(指定河川)
河川七十三級河川(指定河川)	河川七十四級河川(指定河川)
河川七十五級河川(指定河川)	河川七十六級河川(指定河川)
河川七十七級河川(指定河川)	河川七十八級河川(指定河川)
河川七十九級河川(指定河川)	河川八十級河川(指定河川)
河川八十一級河川(指定河川)	河川八十二級河川(指定河川)
河川八十三級河川(指定河川)	河川八十四級河川(指定河川)
河川八十五級河川(指定河川)	河川八十六級河川(指定河川)
河川八十七級河川(指定河川)	河川八十八級河川(指定河川)
河川八十九級河川(指定河川)	河川九十級河川(指定河川)
河川九十一級河川(指定河川)	河川九十二級河川(指定河川)
河川九十三級河川(指定河川)	河川九十四級河川(指定河川)
河川九十五級河川(指定河川)	河川九十六級河川(指定河川)
河川九十七級河川(指定河川)	河川九十八級河川(指定河川)
河川九十九級河川(指定河川)	河川一百級河川(指定河川)